

全米骨髄バンク(NMDP)との業務提携拡大 血縁者間調整のサポートについて

公益財団法人 日本骨髄バンク

概要

- 米国骨髄バンク(以下、NMDP)では血縁者間移植のための血縁サポートサービス(国内外ともに)を開始し、平成29年11月に日本骨髄バンク(以下、JMDP)に対し協力依頼があった。



米国で移植予定の患者に対する日本在住の血縁ドナーの提供に向けての調整依頼

- 骨髄バンクでは、以下の条件で本件に協力することを平成30年2月に決定した。
 - (1) 血縁ドナー(日本)への対応
提供年齢、コーディネートフロー、ドナー適格性基準、フォローアップ、ドナー団体傷害保険加入等、非血縁ドナー対応に準ずることとする(一部除外あり※)。
 - (2) 患者(米国)への対応
ドナーへの対応は非血縁ドナーと同様のため、現行の国際コーディネート料金と同様とし患者側へ請求する。

日本骨髄バンクが海外患者の血縁ドナーの調整に協力する理由

- 検討の発端はNMDPからの強い要請によるものだが、JMDPの事業範囲で検討すると、以下の観点で骨髄バンクの目的と事業内容に合致すると考える。

【患者の観点】

- ・ ドナーが遠方等の理由により移植施設で提供できない場合、国際協力のノウハウを用いてサポートすることは移植が必要な患者の救命に資する。

【ドナー保護の観点】

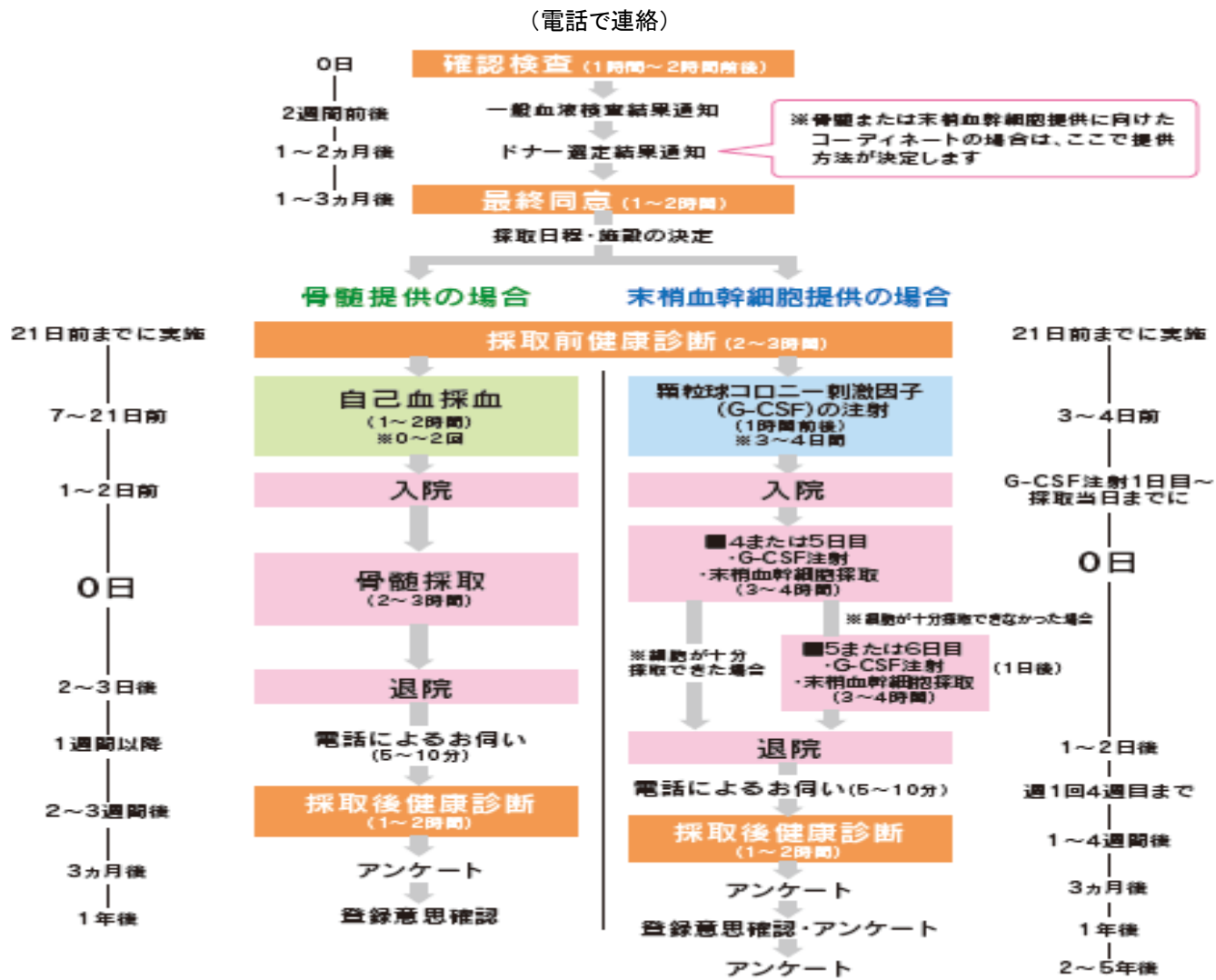
- ・ ドナーの物理的、身体的側面
長時間移動(飛行時間)を要しての提供前後の検査実施や、提供後の移動はドナーの身体的負荷が大きい。
- ・ 社会的(仕事のスケジュールや家族状況等)側面

【その他】

- ・ 海外血縁患者(NMDP)または日本在住の血縁ドナーが、採取施設(日本)を選び、連絡調整するのは各々に大きな負荷がかかり移植スケジュールに影響する可能性がある。
- ・ 発生件数は1件／年を想定。

参考①

コーディネートの流れは非血縁ドナーと同様



参考②

国際コーディネート料金

Rate : 1USドル=105円で計算

	血縁		非血縁(参考)	
	患者US / ドナー日本	患者日本 / ドナーUS	患者US / ドナー日本	患者US / ドナー日本
コーディネート開始料	100,000円	1,480ドル (155,400円)	100,000円	100,000円
採血手数料 (1回毎)	40,000円	輸送費込 540ドル (56,700円)	40,000円	40,000円
感染症検査料	30,000円	415ドル (43,575円)	30,000円	30,000円
骨髄採取料	2,700,000円	34,640ドル (3,637,200円)	2,700,000円	2,700,000円
末梢血幹細胞採取料	2,700,000円	32,720ドル (3,435,600円)	2,700,000円	2,700,000円
ドナーリンパ球採取料	実費	16,065ドル (1,686,825円)	実費	実費
運搬費	実費	5,805ドル (609,525円)	実費	実費